

参観日、学校保健委員会、御参加ありがとうございました。

7月2日は、参観日（道徳）でした。学校保健委員会も開催され、心と体の健康について考える1日となりました。

道徳の授業では、タブレットの使用や、保護者参加型等、担任が其々に工夫を凝らした授業を参観いただきました。

わかればできるのが教科の問題、わかっているでもできるとは限らないのが心（道徳）の問題です。道徳こそ、感性のフィルターを通して心の中に沁み込ませるべき最たるものと言って良いと思います。少しずつ、一歩ずつです。

学校保健委員会では、「新型コロナウイルス感染症の3つの顔」について話をさせていただきました。今回の新型コロナウイルス感染症に限らず、感染症と呼ばれるもの全てに共通することは、せきや発熱といった症状が体に起こる「病気」という顔、人々の心に「不安」を引き起こすという顔、そして、かかってしまった人に対する「偏見や差別」を生んでしまうという顔という3つの顔をもっているということです。

病気が不安を呼び、その不安から差別の心が生まれます。その差別を避けようとして病気であることを周りに隠すようになると病気はさらに広がります。この3つは、互いにつながり合うことで事態をどんどん悪化させてしまいます。

私たち一人一人には、ワクチンや新薬を開発したり、環境や施設を整えたりする力はありません。しかし、この3つの顔をよく理解して、適切な行動をとることはできます。そして、それは、みんなが一致団結した時に初めて効力を発揮します。一部の身勝手な判断や行動が、事態を悪化させたり、長引かせたりすることにつながります。みんなで心をつなげて、3つの顔の連鎖を断ち切る「なかま」となりましょう。



秋山小の皆さんこんにちは！（交流学習会）

6月23日に、秋山小学校との交流学習会がありました。例年ならば、講師の方に来校いただき「ものづくり教室」という形で交流を行うところですが、新型コロナウイルスの影響で、講師の方が来校できなくなってしまいました。

そこで、今年は、教科の学習を通じて交流しました。低、中、高学年がそれぞれの時間割で交流を行いましたが、いつも以上に楽しそうに学習に取り組む子どもたちでした。



着衣泳！水の事故に気を付けて。（元気に2学期を迎えましょう。）



7月14日に着衣泳指導がありました。海がとても身近な市木ですが、海には危険もあります。川や水路（特に増水時）を含め、身近であるが故の油断や気の緩みにつながることをないようにしましょう。休み中は生活リズムに気を配り、規則正しい生活を送ることも大切です。また、県内外から多くの車が入り込む時期にもなります。交通事故や不審者への注意、自然災害も含めた様々な危険に対する意識を忘れず、全員で元気に2学期を迎えましょう。

「校長先生の挑戦3」 全校朝会の話

ぼくのけしゴム

市木小 島田さんじ

ときどきえんぴつでさされる あそびどうぐにされる
字をけすためだけど どんどんけずられる
きたなくなったら つくえでこすられる
おかげできたないかおが きれいになる



6月19日付の宮日こども新聞で紹介された島田燦次さんの詩「ぼくのけしゴム」です。身近なものへの素直な気持ちが表れていますね。7月7日の全校朝会では、この詩の朗読の後、「第2高畑山登山（再）」というお話をしました。実は、2か月前の5月7日の全校朝会でも第2高畑山に登った話をしています。それではなぜ、再び同じ山に登ったのか？今回は、そこに隠されたもう一つの「挑戦」のお話です。

この2回の登山には、純粹に登山を楽しむという目的とは別のもう一つの目的がありました。それは「ふれあい体験」のプログラムにこの登山を加えるということです。「ふれあい体験」とは、毎年、市内の5年生が全員参加して行う宿泊学習のことです。例年、青島青少年自然の家に2泊3日宿泊し、自然の中で様々な共同作業をしながら「規律」「協同」「友愛」「奉仕」の精神を学ぶ大切な場となっています。

しかし、昨年度、新型コロナウイルスの影響で、開催自体が危ぶまれました。実行委員の先生方が色々工夫され、日帰りの1日だけではありませんでしたが、何とか開催し、グラウンドゴルフ等の4つの活動を通して学校間の交流を深めたと聞いています。

今年は、私も実行委員の1人となりました。「活動内容はまだはっきりとは決まっていない」という引継ぎでしたので、思いついたのが第2高畑山登山です。もともと自然の中で協力して行うのが「ふれあい体験」ですので、ぜひ自然にふれさせたいという思いがまずありました。とはいえ、登ったこともない山です。まずは一度登ってみようと思ったのが5月でした。その後、実行委員会や校長会でも提案し、プログラムの一つとして正式に決定したため、今回、改めて事前踏査として登りました。



写真の方々は、その実行委員会の皆さんです。実際にどれくらいの時間がかかるのか？途中で危険箇所はないか？等について、一緒に登って確かめてくださいました。

今年の「ふれあい体験」が、子どもたちにとってより充実したものとなるよう、また、人と人の心を感動でつなく素敵なものとなるよう、10月の開催当日まで、この「挑戦」を続けていきたいと思えます。

市木小の「人権の花」、きれいに咲いています。

7月6日に、全校児童で「人権の花」を植えました。せっかくなので、地域の方にも見て楽しんでもらえるように正門付近の生垣のところに植えました。「サルビア」、「マリーゴールド」、「コリウス」、「マツバボタン」。どの花がお気に入りでしょうか？



8月の行事予定

- 10日～16日 学校閉庁日
- 25日 始業式
- 26日 地区児童会
- 27日 結団式 SUP体験（5、6年・予定）
- 29日 PTA奉仕作業

